

# 損益の状況

## ■業務粗利益等

(単位：百万円)

	平成29年3月期			平成30年3月期		
	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
資金運用収益	12,031	39	12,069 <sup>1</sup>	10,736	31	10,767 <sup>0</sup>
資金調達費用	997	2	998 <sup>1</sup>	635	2	637 <sup>0</sup>
資金運用収支	11,033	37	11,070	10,100	28	10,129
役務取引等収益	2,452	32	2,485	2,249	34	2,283
役務取引等費用	1,288	11	1,300	1,284	11	1,296
役務取引等収支	1,163	21	1,185	964	22	987
その他業務収益	855	42	897	1,477	42	1,519
その他業務費用	189	-	189	483	-	483
その他業務収支	666	42	708	993	42	1,035
業務粗利益	12,863	100	12,964	12,058	93	12,152
業務粗利益率 (%)	1.38	6.05	1.39	1.27	7.04	1.28

(注) 1.国内業務部門は国内店の円建取引、国際業務部門は国内店の外貨建取引であります。ただし、円建対非居住者取引等は国際業務部門に含めております。

2.資金運用収益及び資金調達費用の合計欄の上段の計数は、国内業務部門と国際業務部門の間の資金貸借の利息であります。

3.業務粗利益率 =  $\frac{\text{業務粗利益}}{\text{資金運用勘定平均残高}} \times 100$

## ■業務純益

(単位：百万円)

	平成29年3月期	平成30年3月期
業務純益	2,228	2,112

業務純益…預金、貸出金、有価証券などの利息収支を示す「資金運用収支」、各種手数料などの収支を示す「役務取引等収支」、債券や外国為替など売買損益を示す「その他業務収支」の3つを合計した「業務粗利益」から「経費」を控除したものです。銀行の基本的な業務での成果を示す利益指標であります。

## ■資金運用・調達勘定の平均残高、利息、利回り

(単位：百万円)

		平成29年3月期			平成30年3月期		
		国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
資金運用勘定	平均残高	(1,127) 926,583	1,666	927,122	(851) 943,149	1,333	943,631
	利息	(1) 12,031	39	12,069	0 10,736	31	10,767
	利回り (%)	1.29	2.37	1.30	1.13	2.38	1.14
資金調達勘定	平均残高	915,356	(1,127) 1,683	915,913	930,646	(851) 1,351	931,146
	利息	997	(1) 2	998	635	0 2	637
	利回り (%) 等	0.10	0.15	0.10	0.06	0.21	0.06

## ■役務取引の状況

(単位：百万円)

	平成29年3月期			平成30年3月期		
	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
役務取引等収益	2,452	32	2,485	2,249	34	2,283
うち預金・貸出業務	501	-	501	477	-	477
うち為替業務	608	32	640	602	34	636
うち証券関連業務	348	-	348	418	-	418
うち代理業務	257	-	257	249	-	249
うち保護預り・貸金庫業務	16	-	16	17	-	17
うち保証業務	50	0	51	62	0	63
うちその他	669	-	669	420	-	420
役務取引等費用	1,288	11	1,300	1,284	11	1,296
うち為替業務	163	11	175	168	11	180

# 損益の状況

## ■その他業務収支の内訳

(単位：百万円)

	平成29年3月期			平成30年3月期		
	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
外国為替売買損益	—	42	42	—	42	42
商品有価証券売買損益	0	—	0	0	—	0
国債等債券売買損益	837	—	837	876	—	876
国債等債券償還損益	—	—	—	—	—	—
国債等債券償却損益	—	—	—	—	—	—
その他	△ 171	—	△ 171	117	—	117
合計	666	42	708	993	42	1,035

## ■受取利息・支払利息の分析

(単位：百万円)

	平成29年3月期			平成30年3月期		
	国内業務部門	国際業務部門	合計	国内業務部門	国際業務部門	合計
受取利息						
残高による増減	97	△ 59	99	211	△ 8	211
利率による増減	△ 1,052	△ 6	△ 1,117	△ 1,506	0	△ 1,513
純増減	△ 955	△ 66	△ 1,018	△ 1,295	△ 8	△ 1,302
支払利息						
残高による増減	8	△ 3	8	16	0	16
利率による増減	△ 156	0	△ 156	△ 378	0	△ 377
純増減	△ 148	△ 3	△ 148	△ 362	—	△ 361

(注) 残高及び利率の増減要因が重なる部分については、両者の増減割合に応じて按分しております。

## ■営業経費の内訳

(単位：百万円)

	平成29年3月期	平成30年3月期
給料・手当	4,938	4,918
退職金	1	—
退職給付費用	15	△ 178
福利厚生費	55	63
減価償却費	1,347	876
土地建物機械賃借料	605	623
宮繕費	59	57
消耗品費	174	154
給水光熱費	103	109
旅費	45	52
通信費	253	239
広告宣伝費	218	167
租税公課	710	580
その他	2,396	2,170
計	10,925	9,834

(注) 損益計算書中の「営業経費」の内訳であります。